

28年の新春を健やかにお迎えのことと お慶び申し上げます。 町民の皆様におかれましては、平成 新年あけましておめでとうございます。

賜り厚くお礼申し上げます。 迎えようとしています。この間、町政 全般にわたり温かいご理解とご支援を て以来、早いもので、間もなく3年を 私は、平成25年1月に町長に就任し

を目的として、マイナンバー制度(社 高い公平・公正な社会を実現すること 会保障・税番号制度)が導入されまし 透明性を高め、国民にとって利便性の みますと、社会保障・税制度の効率性 さて、昨年の社会情勢を振り返って

> を育んでいけるような教育環境を整え り、広く世界に貢献できる子どもたち た鞍手中学校が開校し、地域はもとよ は、他に類を見ない教育設備の充実し てまいります。

した。 来賓の方々のご臨席を賜り、町民の皆 記念式典を、麻生太郎副総理・財務大 様と共に盛大に執り行うことができま 臣兼金融担当大臣をはじめ、多数のご

ましては、地域医療の核となる病院と して充実した医療サービスを継続して 地方独立行政法人くらて病院につき

また、4月には、公立中学校として

さらに、5月には、町制施行60周年

ご支援を賜ります

ようよろしくお願い



謹んで新年のご祝詞を申し上げます 平成28年 元旦

れ、本年1月から順次利用が開始され た。昨年11月より通知カードが配布さ

り、周辺地域との交流や物流が促進さ クセスも便利になりました。これによ れていた北九州市と本町が初めて直接 開通したことにより、遠賀川で隔てら 年の念願でありました、「北九鞍手夢 後の町づくりに確実に活かしてまいり 結ばれ、鞍手インターチェンジへのア 大橋(橋長三百五十七メートル)」が 鞍手町が近隣自治体の核となるよう今 れ、新たな企業等の誘致も可能となり、 本町におきましては、昨年3月に長

> となってご努力いただいているところ 果たすための機能、経営のあり方、及 地域の基幹的医療機関としての役割を 提供できるよう、理事長以下職員一丸 環境は大きく変化しています。 び移転新築候補地選定を含めた今後の 院整備基本構想検討委員会」を設置し、 です。さらに本年1月より「くらて病 方向性に関して審議してまいります。 このように、近年、本町を取り巻く

顔で暮らせる町」にしていくことを目 標に、未来に繋がるまちづくりに邁進 みたい町」「老若男女すべての人が笑 力を出し合い、鞍手町を「魅力ある住 本年も、町民の皆様と共に知恵と

> う祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせ 手町のさらなる飛躍の年となりますよ ていただきます。

